



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月12日

上場会社名 株式会社ツムラ 上場取引所 東  
 コード番号 4540 URL https://www.tsumura.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 加藤 照和  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 北村 誠 (TEL) 03-6361-7100  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	181,093	20.1	40,125	100.5	42,446	80.7	32,428	94.1
2024年3月期	150,845	7.7	20,017	△4.3	23,493	0.2	16,707	1.4

(注) 包括利益 2025年3月期 45,099百万円( 64.5%) 2024年3月期 27,416百万円( 38.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	427.15	—	11.4	9.5	22.2
2024年3月期	219.83	—	6.4	5.7	13.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	464,380	330,110	64.7	3,968.05
2024年3月期	428,254	295,364	63.2	3,566.54

(参考) 自己資本 2025年3月期 300,530百万円 2024年3月期 270,802百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	33,823	△24,974	△19,871	73,135
2024年3月期	5,608	△19,351	△4,417	78,034

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	35.00	—	50.00	85.00	6,504	38.7	2.5
2025年3月期	—	68.00	—	68.00	136.00	10,393	31.8	3.6
2026年3月期(予想)	—	68.00	—	68.00	136.00		44.9	

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	91,500	2.7	16,000	△24.1	16,000	△31.6	11,000	△37.2	144.89
通 期	188,000	3.8	34,200	△14.8	34,000	△19.9	23,000	△29.1	302.95

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期	76,758,362株	2024年3月期	76,758,362株
2025年3月期	1,020,752株	2024年3月期	829,871株
2025年3月期	75,918,890株	2024年3月期	76,002,474株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しております。これに伴い、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(連結損益計算書) .....	7
(連結包括利益計算書) .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の連結業績は、以下のとおりとなりました。

[連結業績]

(単位：百万円)

	前期 (2024年3月期)	当期 (2025年3月期)	対前期増減額 (増減率)
売上高	150,845	181,093	+30,247 (+20.1%)
国内事業	132,099	160,459	+28,359 (+21.5%)
中国事業	18,745	20,633	+1,887 (+10.1%)
売上原価	82,028	90,509	+8,480 (+10.3%)
販売費及び一般管理費	48,799	50,458	+1,658 (+3.4%)
営業利益	20,017	40,125	+20,108 (+100.5%)
国内事業	20,531	40,136	+19,604 (+95.5%)
中国事業	△514	△10	+503 (-)
経常利益	23,493	42,446	+18,953 (+80.7%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,707	32,428	+15,721 (+94.1%)

売上高は、前連結会計年度と比べ20.1%増加し、181,093百万円となりました。

国内事業の売上高は、前連結会計年度と比べ21.5%増加し、160,459百万円となりました。医療用漢方製剤129処方の売上高は、2024年4月の薬価改定において66処方が不採算品再算定の適用を受け、薬価が上昇したことにより、前連結会計年度と比べ21.9%増加し、154,072百万円となりました。大建中湯、抑肝散、牛車腎気丸の売上高は、不採算品再算定の適用を受け薬価が上昇した影響もあり、大きく増加しました。五苓散の売上高は、頭痛・めまいなどのニーズに沿った情報提供活動により増加しました。六君子湯、補中益気湯、加味逍遙散、加味帰脾湯、人參養榮湯の売上高については、薬価改定にともない2024年3月に発生した前倒し注文の影響が残り、前連結会計年度と比べ減少しました。

[育薬・Growing処方の売上高]

(単位：百万円)

	売上 順位	製品No. / 処方名	2023年度	2024年度	前年同期比	
育薬処方 ※1	1	100 大建中湯 ※3	9,851	14,769	+4,918	+49.9%
	2	54 抑肝散 ※3	7,447	11,147	+3,699	+49.7%
	5	43 六君子湯	7,454	7,199	△254	△3.4%
	7	107 牛車腎気丸 ※3	3,698	5,583	+1,885	+51.0%
	25	14 半夏瀉心湯	1,448	1,464	+15	+1.1%
育薬処方合計			29,899	40,163	+10,263	+34.3%
Growing処方 ※2	3	41 補中益気湯	7,956	7,597	△358	△4.5%
	4	17 五苓散	6,869	7,376	+506	+7.4%
	10	24 加味逍遙散	5,117	4,917	△200	△3.9%
	18	137 加味帰脾湯	2,290	2,238	△51	△2.3%
	19	108 人參養榮湯	2,305	2,234	△71	△3.1%
Growing処方合計			24,539	24,364	△175	△0.7%
育薬・Growing処方以外の119処方合計 ※3			71,918	89,545	+17,626	+24.5%
医療用漢方製剤129処方合計			126,357	154,072	+27,715	+21.9%

また、国内事業の一般用漢方製剤等の売上高は、取り扱い店舗数が拡大したことにより、前連結会計年度と比べ18.8%増加し、5,284百万円となりました。

中国事業の売上高は20,633百万円となりました。原料生薬と飲片（刻み生薬）の販売を中心とする生薬プラットフォーム（平安津村薬業有限公司、深セン津村薬業有限公司等）において、前連結会計年度と比べ、原料生薬の売上高は8.4%増加し、飲片（刻み生薬）の売上高は37.4%増加しました。

売上原価は、売上高の伸長と加工費および為替影響を含む生薬調達コストの上昇等により前連結会計年度と比べ10.3%増加し、90,509百万円となりました。売上原価率は、加工費および生薬調達コスト等の上昇はあったものの、医療用漢方製剤66処方ที่ไม่採算品再算定の適用を受け薬価が上昇したこと等により、前連結会計年度と比べ、4.4ポイント低下し、50.0%となりました。

販売費及び一般管理費は、主に統合基幹システムの稼働にともなう費用の増加および円安の影響により、前連結会計年度と比べ3.4%増加し、50,458百万円となりました。販管費率は売上高の増加により、前連結会計年度と比べ4.5ポイント低下し、27.9%となりました。

以上の結果、営業利益は、前連結会計年度と比べ100.5%増加し40,125百万円となり、営業利益率は、前連結会計年度と比べ8.9ポイント上昇し、22.2%となりました。経常利益は、前連結会計年度と比べ80.7%増加し、42,446百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、政策保有株式の売却にともなう特別利益を計上したこともあり、前連結会計年度と比べ94.1%増加し、32,428百万円となりました。

#### ※1 育薬処方：

近年の疾病構造を見据え、医療ニーズの高い領域において新薬治療で難渋している疾患で、医療用漢方製剤が特異的に効果を発揮する疾患に的を絞り、エビデンス（科学的根拠）を確立する処方

#### ※2 Growing処方：

育薬処方に続く戦略処方として、治療満足度や薬剤貢献度の低い領域でのエビデンス構築（安全性・有効性データ等）により診療ガイドライン収載を目指す処方

※3 2024年4月の薬価改定において、不採算品再算定の適用を受けた処方66品目（育薬3処方+その他63処方、改定率：+36.2%~+50.7%）

#### [ 限定出荷の状況について ]

医療用漢方製剤129処方では、コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行および鎮咳薬の供給不安により漢方製剤へ想定以上の需要が発生したことから、2023年度末時点では21処方を限定出荷しておりました。増産体制の確保、生産計画の調整により限定出荷の解除を進め、2024年11月28日には全処方を解除しました。

その後原料生薬の品質上の調査のため、8処方について12月末から再度限定出荷をしました。品質調査が完了し、出荷準備が整った処方から限定出荷を解除し、2025年4月11日には全処方を解除しました。

#### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態は以下のとおりであります。

当連結会計年度末における資産合計は464,380百万円で、前連結会計年度末に比べ36,126百万円の増加となりました。流動資産は、原材料及び貯蔵品の増加等により、前連結会計年度末に比べて14,417百万円の増加となりました。固定資産は、有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べて21,709百万円の増加となりました。

負債合計は134,270百万円で、前連結会計年度末に比べて1,381百万円の増加となりました。流動負債は、短期借入金の減少、1年内償還予定の社債の減少等により前連結会計年度末に比べて6,643百万円の減少となりました。固定負債は、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べて8,025百万円の増加となりました。

純資産合計は330,110百万円で、前連結会計年度末に比べて34,745百万円の増加となりました。株主資本は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて22,545百万円の増加となりました。その他の包括利益累計額は、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べて7,182百万円の増加となりました。また、非支配株主持分は、前連結会計年度末に比べて5,017百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は1.5ポイント増加して、64.7%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、73,135百万円となり、前連結会計年度末と比べて4,899百万円減少しました。当連結会計期間のキャッシュ・フローの状況と、前年同期に対するキャッシュ・フローの増減は、次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、33,823百万円となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益45,559百万円、売上債権の減少額434百万円、棚卸資産の増加額9,646百万円であります。前年同期との比較では、28,215百万円が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、24,974百万円の支出となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出27,591百万円、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入8,414百万円であります。前年同期との比較では、5,622百万円支出が増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、19,871百万円の支出となりました。主な内訳は、短期借入れによる収入26,610百万円、短期借入金の返済による支出31,638百万円、配当金の支払額9,021百万円であります。前年同期との比較では、15,453百万円支出が増加しております。

### (4) 今後の見通し

2026年3月期の業績予想につきましては、売上高は主に国内医療用漢方製剤の販売数量増加に加え、中国事業の伸長により188,000百万円を見込んでおります。このうち中国事業の売上高は20,100百万円の見込みです。利益につきましては、主に償却費負担の大きい中国生産拠点における製造加工費の増加や生薬費の増加、人件費の増加などの影響で営業利益34,200百万円（14.8%減）、経常利益34,000百万円（19.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益23,000百万円（29.1%減）を見込んでおります。

国内事業においては、製品の安定供給体制の強化や将来の漢方市場の持続的拡大を目指し、今期においても設備投資、研究開発、情報提供活動に対して重点的に資金を投入いたします。設備投資に関しては、生産能力増強や生産性向上を目的とした積極的な投資を実施いたします。研究開発に関しては、漢方治療の標準化拡大のためのエビデンス構築、最先端技術による漢方の個別化治療への取り組み、一人ひとりのライフステージにあった健康への貢献（治療・未病・養生（予防））に関する研究を強化してまいります。情報提供活動については、医療ニーズの高い処方に対するプロモーションの強化により漢方治療の標準化を推進するとともに、診療領域ごとの基本的な医療用漢方製剤を処方する医師の増加を目指した個別化治療を推進いたします。また、情報提供のDX化により、医療従事者一人ひとりがいつでも必要な情報を取得できる体制づくりに取り組んでまいります。

中国事業においては、生薬プラットフォームにおける原料生薬、飲片（刻み生薬）の販売を拡大するとともに、製剤プラットフォームにおける中成薬事業展開を目的とした古典処方の研究開発や中成薬企業との協業を含む市場開拓活動等に取り組んでまいります。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
翌連結会計年度 2026年3月期 (増減率)	188,000 (3.8%)	34,200 (△14.8%)	34,000 (△19.9%)	23,000 (△29.1%)

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	78,075	73,227
受取手形及び売掛金	67,149	68,017
商品及び製品	12,139	14,939
仕掛品	18,309	20,197
原材料及び貯蔵品	87,168	98,647
その他	18,761	21,006
貸倒引当金	△311	△325
流動資産合計	281,292	295,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	95,434	100,818
機械装置及び運搬具	73,255	79,770
工具、器具及び備品	15,037	16,685
土地	9,037	10,810
建設仮勘定	22,965	41,344
その他	823	897
減価償却累計額	△112,493	△122,080
有形固定資産合計	104,058	128,246
無形固定資産		
のれん	8,350	8,512
その他	8,902	9,729
無形固定資産合計	17,253	18,241
投資その他の資産		
投資有価証券	15,241	10,276
退職給付に係る資産	3,626	5,328
繰延税金資産	1,115	847
その他	5,666	5,730
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	25,650	22,182
固定資産合計	146,961	168,670
資産合計	428,254	464,380

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,828	24,314
短期借入金	10,313	5,285
1年内償還予定の社債	15,000	—
未払金	9,212	12,144
未払法人税等	2,979	7,577
従業員株式給付引当金	—	908
役員株式給付引当金	—	306
その他	11,222	11,378
流動負債合計	68,557	61,913
固定負債		
社債	45,000	45,000
長期借入金	9,377	20,051
長期未払法人税等	—	240
繰延税金負債	1,088	202
再評価に係る繰延税金負債	1,179	1,214
退職給付に係る負債	49	597
従業員株式給付引当金	414	—
役員株式給付引当金	220	—
その他	7,002	5,051
固定負債合計	64,332	72,357
負債合計	132,889	134,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,142	30,142
資本剰余金	13,739	13,749
利益剰余金	205,804	229,202
自己株式	△2,378	△3,242
株主資本合計	247,307	269,852
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,910	3,690
繰延ヘッジ損益	1,328	240
土地再評価差額金	2,673	2,638
為替換算調整勘定	13,870	23,533
退職給付に係る調整累計額	△287	574
その他の包括利益累計額合計	23,494	30,677
非支配株主持分	24,562	29,579
純資産合計	295,364	330,110
負債純資産合計	428,254	464,380

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	150,845	181,093
売上原価	82,028	90,509
売上総利益	68,816	90,583
販売費及び一般管理費	48,799	50,458
営業利益	20,017	40,125
営業外収益		
受取利息	671	628
受取配当金	300	386
為替差益	2,193	1,176
補助金収入	141	562
その他	546	314
営業外収益合計	3,853	3,067
営業外費用		
支払利息	330	518
その他	47	227
営業外費用合計	378	746
経常利益	23,493	42,446
特別利益		
固定資産売却益	15	9
投資有価証券売却益	446	3,239
特別利益合計	462	3,248
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	218	100
投資有価証券評価損	—	32
特別損失合計	218	135
税金等調整前当期純利益	23,736	45,559
法人税、住民税及び事業税	6,083	10,630
法人税等調整額	△394	404
法人税等合計	5,689	11,035
当期純利益	18,046	34,523
非支配株主に帰属する当期純利益	1,339	2,095
親会社株主に帰属する当期純利益	16,707	32,428

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	18,046	34,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,263	△2,219
繰延ヘッジ損益	1,299	△1,087
土地再評価差額金	—	△34
為替換算調整勘定	4,298	13,055
退職給付に係る調整額	508	861
その他の包括利益合計	9,369	10,575
包括利益	27,416	45,099
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	25,193	39,611
非支配株主に係る包括利益	2,222	5,487

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,142	13,739	194,224	△1,068	237,037
当期変動額					
剰余金の配当			△5,127		△5,127
親会社株主に帰属する 当期純利益			16,707		16,707
自己株式の取得				△1,316	△1,316
自己株式の処分		△0		6	6
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	11,580	△1,310	10,269
当期末残高	30,142	13,739	205,804	△2,378	247,307

	その他の包括利益累計額						非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,647	29	2,673	10,455	△796	15,008	20,199	272,246
当期変動額								
剰余金の配当								△5,127
親会社株主に帰属する 当期純利益								16,707
自己株式の取得								△1,316
自己株式の処分								6
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	3,263	1,299	—	3,414	508	8,486	4,362	12,848
当期変動額合計	3,263	1,299	—	3,414	508	8,486	4,362	23,118
当期末残高	5,910	1,328	2,673	13,870	△287	23,494	24,562	295,364

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,142	13,739	205,804	△2,378	247,307
当期変動額					
剰余金の配当			△9,030		△9,030
親会社株主に帰属する 当期純利益			32,428		32,428
自己株式の取得				△912	△912
自己株式の処分		10		48	59
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	10	23,398	△863	22,545
当期末残高	30,142	13,749	229,202	△3,242	269,852

	その他の包括利益累計額						非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	5,910	1,328	2,673	13,870	△287	23,494	24,562	295,364
当期変動額								
剰余金の配当								△9,030
親会社株主に帰属する 当期純利益								32,428
自己株式の取得								△912
自己株式の処分								59
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△2,219	△1,087	△34	9,663	861	7,182	5,017	12,199
当期変動額合計	△2,219	△1,087	△34	9,663	861	7,182	5,017	34,745
当期末残高	3,690	240	2,638	23,533	574	30,677	29,579	330,110

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	23,736	45,559
減価償却費	10,235	10,620
のれん償却額	519	550
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	124	△11
受取利息及び受取配当金	△971	△1,014
支払利息	330	518
有形固定資産除売却損益 (△は益)	203	93
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,412	434
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12,869	△9,646
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,647	2,919
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△446	△3,239
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△385	△411
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1	536
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	32
その他	△3,383	△7,646
小計	11,328	39,296
利息及び配当金の受取額	998	992
利息の支払額	△334	△529
法人税等の支払額	△6,384	△5,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,608	33,823
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	1	1
有形固定資産の取得による支出	△16,823	△27,591
有形固定資産の売却による収入	49	20
無形固定資産の取得による支出	△3,234	△2,203
無形固定資産の売却による収入	—	1
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△7,306	△3,371
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	8,374	8,414
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	0	70
その他	△413	△315
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,351	△24,974

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	26,610
短期借入金の返済による支出	—	△31,638
長期借入れによる収入	—	10,674
社債の償還による支出	—	△15,000
自己株式の取得による支出	△1,316	△912
非支配株主からの払込みによる収入	2,158	—
配当金の支払額	△5,126	△9,021
非支配株主への配当金の支払額	△40	△523
その他	△92	△60
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,417	△19,871
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,465	6,122
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△16,695	△4,899
現金及び現金同等物の期首残高	94,730	78,034
現金及び現金同等物の期末残高	78,034	73,135

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

**【セグメント情報】**

I 前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは医薬品事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは医薬品事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	3,566.54円	3,968.05円
1株当たり当期純利益金額	219.83円	427.15円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	295,364	330,110
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	24,562	29,579
(うち非支配株主持分(百万円))	(24,562)	(29,579)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	270,802	300,530
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	75,928	75,737

(2) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	16,707	32,428
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	16,707	32,428
普通株式の期中平均株式数(千株)	76,002	75,918

- 3 役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております(当連結会計年度131,198株、前連結会計年度137,562株)。また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(当連結会計年度134,366株、前連結会計年度137,679株)。
- 4 株式付与ESOP信託が保有する当社株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。(当連結会計年度452,507株、前連結会計年度462,412株)。また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(当連結会計年度459,059株、前連結会計年度388,572株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。